臺灣日日新報 夕刊 昭和十二年七月十三日（第二種）（原第一種）（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）

眞に擧國一致

貴衆兩院代表が熱辯
事變處理を強調

【東京十二日發】十一日の貴衆兩院代表と政府の懇談會席上に於ては政府側の說明に對し松平貴族院議長以下田民政、堀山政友、中野正剛、望月中立、安部國民、安部社大各代表より政府を支持して擧國一致事變の處理に當ることを强調した發言が續出され終始和氣藹々裡に了した、町田民政總裁は

國際正義に立脚し東洋平和を期する帝國國是を實行する點に於ては何人も異存なしと考へる、この重大時に處し政府は一日も早く事態を處理されんことを希望す

と述べ、堀山政友代行委員も政府の方針は至極尤もなものとして擧國一致協力する考へである

安部社大委員長

擧國一致時局收拾に邁進すべきである

と述べた

貴族院議長の時局に關しては香臺閣下ともに政府の所信が實行されるやう協力したいと思ふ

と述べた

首相の挨拶

【東京十二日發】十一日夜の政府、陸、海、貴族院代表との懇談會終了後首相は十一時五十分頃から二十分間に亘り新聞記者團と會見、次の如く語つた

今回の事變は實に遺憾である、事態に至つては帝國は斷乎たる決意を以て之が解決に當る政府の方針は既に聲明したところであるが、政府としては出來るだけ局地的に解決したいと思ふ、然し支那側の態度は永年の積弊に基因して容易に改善されない、帝國は東亞の安定勢力を確保する必要を認めるが故に支那側に反省を促す爲には相當の兵力を派遣するが絕對である訳ではない、要は反省を促すために平和交渉は依然續けるが方針で閣東軍、朝鮮軍それに內地から相當兵力を出すことにこの際ひむを得ない事である

政民兩黨が聲明

政府の措置を支持
支那の反省を促す

【東京十二日發】政民兩黨では十二日午後八時頃から衆議院第一控室に各代議士多數參集、政友會からは川原幹事長、民政黨からは永井幹事長が出席、政府の措置を支持し擧國一致の態勢を以て時局に當ることを申合せ、聲明書を發表した

政友會聲明

【東京十二日發】政友會からは川原幹事長が出席、聲明書を發表した

一、我國は支那の暴戾なる抗日侮日政策に對し、隱忍自重すること既に久しきに亘つたが、支那側は益々我が誠意を無視し、擧國的抗日侮日の態度を露骨にし、遂に今回の事變を惹起するに至つた、我國は東亞の平和と安定とを確保する爲、斷乎たる決意を以て之が解決に當る

一、政府は今回の事變に對し、不拡大方針を採るも、支那側の誠意ある反省を促す爲、必要に應じ、充分なる兵力を派遣するの已むなきに至るべきを豫期す

一、國民は擧國一致、政府の措置を支持し、以て時局の收拾に邁進すべきを期す

國策を絶對支持

財界も一致結束して
關西財界代表を首相が招待

【東京十二日發】近衛首相は十一日後六時から、政友會は同十一時二十分から夫々本邸に緊急總務會を開き左の如き聲明を決定、發表した

【東京十二日發】近衛首相は十一日後六時から、政友會は同十一時二十分から夫々本邸に緊急總務會を開き左の如き聲明を決定、發表した

一、帝國は東亞の大局を安定し、以て帝國の使命たり、務るに支那は大局を顧みる明なく排日侮日の不法を擅にし遂に今回の事變勃發するに至れり、我軍は事變の軍大性に鑑み政府の執れる斷乎たる處置に國民が支持を與へ擧國一致時局の解決を期すとともに、速かに事局を收拾し得んことを切望す

一、帝國は今回の事變に對し、飽迄隱忍自重の態度を持續すると共に、支那側の反省を促すため、必要に應じ、充分なる兵力を派遣するの已むなきに至るべきを豫期す

一、國民の正義觀念を高調し、擧國一致、政府の措置を支持し、以て國民の正義觀念を發揮し、速かに事局を收拾し、東亞の安定勢力を確保するに努力するものなり、惟上に本旨に基き國民の協力を要望す

【東京十二日發】近衛首相は十一日後六時から、政友會は同十一時二十分から夫々本邸に緊急總務會を開き左の如き聲明を決定、發表した

一、帝國は東亞の大局を安定し、以て帝國の使命たり、務るに支那は大局を顧みる明なく排日侮日の不法を擅にし遂に今回の事變勃發するに至れり、我軍は事變の軍大性に鑑み政府の執れる斷乎たる處置に國民が支持を與へ擧國一致時局の解決を期すとともに、速かに事局を收拾し得んことを切望す

一、帝國は今回の事變に對し、飽迄隱忍自重の態度を持續すると共に、支那側の反省を促すため、必要に應じ、充分なる兵力を派遣するの已むなきに至るべきを豫期す

一、國民の正義觀念を高調し、擧國一致、政府の措置を支持し、以て國民の正義觀念を發揮し、速かに事局を收拾し、東亞の安定勢力を確保するに努力するものなり、惟上に本旨に基き國民の協力を要望す

一二日夫々會合して政府支持の決議を聲明することとなつた

關西財界代表を首相が招待

【東京十二日發】近衛首相は十一日後の政界、財界、言論界代表を招待

會談四時間半

松井特務機關長と張允榮氏
支那式に露骨な
最初の公式聲明
責任は全部日本に

【北京十一日發同盟】松井特務機關長は十一日午後五時過ぎ張允榮氏と會見、同九時三十分まで會談四時間半の長きに亘つたが右會談においては前回の滿土的申合せがその效力を發揮し得なかつた事實に鑑み今度は慨重の上にも慨重を期し、再び前車の轍を繰返さざるやうとの見地から文書に依る協定の形式をとることに決定した模樣である

【南京十二日發同盟】現地協定成立の報に接するや外交部は直ちに北平市長秦德純、駐華外交委員會主席臺柏齡氏等に宛て即時協定の具體的內容の報告を電命するとともに、一日も早く支那が自發し東洋大局に協調せんことを望む

冀察を盛に牽制

國府の態度重視さる

もに中央は如何なる裏面協定をも容認せぬ旨通達した、事態に關する責任を我方に轉嫁すべく惡意の無線にも擬害關係、今後の保障等を要求せる國民政府が總面上これと正反對の結果を招來せる冀察側の地方協定を盛に支援するや否や相當疑問視され、我が出先官憲も亦中央の出方如何を觀視して

軍政部長何應欽等の如きは日本來訪をして二十九軍外蒙を整理せしめ他方事件を惡宣傳し日本を國際的苦境に陷れんとの一石二鳥を狙つてゐる向もあり、關內河南、河北省內の親蔣軍、保定を中心とする方面の親蔣軍統四個師に出動を命じ北州附近の中央直系軍四師師その他の中央軍を以て等對する概本方針が不拡大局地解決主義である以上強力な爲替爲替における我が對外爲替相場は大した動搖を起すことなく思はれないが政府の方針に伴つて對英一志二片の現爲替水準を維持すべく正金の各指滯外支店に對しても其旨指令を發することとなつた

二十九軍の整理と
冀察改組の口實に
日本を國際的苦境に陷るべく
見透く支那の肚

【上海十一日發本社特電】支那側の報道によれば宋哲元は十一日冀察政務委員會の改組、二十九軍整理の最高責任の所在が明確となるべく今後の事態折衝に成行を注目される

宋元哲十二日中に歸平か

【北平十一日發同盟】支那側の報道によれば宋哲元は十一日冀察政務委員會の改組、二十九軍整理の最高責任の所在が明確となるべく今後の事態折衝に成行を注目される

北支の情勢に卽應の準備

森岡總務長官より一段の緊張を促す

南部より來北（關係）十二日空路歸京

▲天野殷男氏（關東廳土木部長）十二日內地より歸任（關係）

▲林竹松氏（日本陸軍參謀本部部員）十二日來北（關係）

▲楠田正雄氏（關東廳財務部長）十二日來北（關係）

▲永井清次氏（日本陸軍武官）十一日虎尾に歸る

▲甲田裕氏（日本アルミ高雄工場長）十一日來北、十二日東京へ

◇無絃琴◇

北支事變は、處理者の判斷によるとて、今までの國民政府のやり方は、思つて國を破り國民を陷つける結果になり、關係者が、直ぐ法に據り實施くと國民全く智識の無い對日外交策だといふに一致してゐる▲それならドウするかといふと"泣きの一手"で日本を口說くことだ、日本の國民輿論は、強い者には敵らでもキツく出るが弱い者から侵れみを乞はれるとても黙く參つて了ふ、詰り强氣で來るより情味で日本に泣きつくといふ手が、今の支那としては唯一の救國策だらうといふ▲從より國策で、殺もり殺もつた揚げ句との結果が滿洲事變を生み、東三省の獨立となつて了つた、次いで冀察自治政府が出來たり、冀察政務が現はれたりした、何のことは無い大に抗日救國の民國輿論を强化擴大して、强がりを言へば言ふ程いろ〳〵な不利事態が發生して、其都度支那は四ん一方であつて、▲今や根據、同盟國の援助を三方八方に求めて、日本を苦境させた結果は、北支に相當重大な變さを見つつある樣な訳で、輕擧盲動する度に四んで行く、泣かされて天津事變、南京事變は日本に大きな犧牲を强ひてゐると云ふ

事態又もや重大化

支那兵が射撃 我軍重大決意に至つた
劉、龐の部隊北上

【東京十二日發至急報】十二日午後一時陸軍省に達した現地よりの報告に依れば我軍は昨夜の支那側との申合せに依つて所定の位置に撤退したる所支那軍の態度は俄然變化を示し我方に對し逐次攻撃前進の氣勢を示し第一線部隊は我に向つて射撃を開始し十二日午前十一時彼我の情勢は急變し事態は支那側の不信行爲に依り又もや重大化するに至つたので我が駐屯軍當局は重大決意をなすに至つた

【東京十二日發】十一日午後一時陸軍省に達した現地よりの報告に依れば我軍は昨夜の支那側との申合せに依つて所定の位置に撤退したる所支那軍の態度は俄然變化を示し我方に對し逐次攻撃前進の氣勢を示し第一線部隊は我に向つて射撃を開始し十二日午前十一時彼我の情勢は急變し事態は支那側の不信行爲に依り又もや重大化するに至つたので我が駐屯軍當局は重大決意をなす

【天津十二日發同盟】北平において齊後協定の交渉に當つた秦德純軍長は十二日午後三時天津に歸着し今後の動向につき左の如く語つた

軍事行動を停止し駐軍と凝習を中止すれば事態の好轉を招來し得るだらうと事件解決に對する支那側の誠意を認識し交涉的解決をもつて

一、二日夫々會合して政府支持の決議を聲明することとなつた

關西財界代表を首相が招待

【東京十二日發】近衛首相は十一日後の政界、財界、言論界代表を招待

對外爲替對策協議

【東京十二日發】政府と關係當局

御軍裝のまま政務に御精勵

側近者一同も恐懼

【東京十二日發】天皇陛下には北支の事態重大化を御軫念遊ばされ御勉強遊ばして居られるが、國民輿論のうちに皇后陛下御同列にて十二日午後二時五分御參內侍從長を從へさせられ御子供御學問、同三時五分御歸還あらられた

【東京十二日發】陛下には御多忙の御日常にして宮城深奥に在らせられるを御忘れあらせられず、常に國民輿論に御關心遊ばされ、殊に北支事變勃發以來陛下には我將兵が勇敢且つ忠誠を以て奉公の誠を盡し以て皇軍の名譽を發揚し、速に事局を收拾し東亞の平和を確立せんことを御軫念遊ばされ、政務を「聽く」統帥を「聽く」御態度を以て終始一貫せられ、陛下には我將兵の勇戰奮闘に對し深く御滿足に思召され、殊に最近北支事變の重大性に鑑み

大國民の襟度を示し
輕擧盲動を戒む
帝都の治安維持に關し
警視廳で聲明書發表

【東京十二日發本社特電】日支開戰惡感の報に帝都の治安に關する警視廳では十二日午前總監官舍に總監以下各部課長參集部署の治安に就て協議を遂げた結果市民に對する左の如き聲明書を發表した

當廳は管下各警察署に對しこの際時局に刺戟されて流言蜚語に惑はされたり輕擧盲動したりする者のない樣取締り上十分留意すると共に在留外人の保護に缺くる所なき樣注意すべき旨指示して置きました、市民各位に於てもよくこの趣旨を諒解せられ當局の處置に信賴して大國民の態度を持つてほしい

當惑の支那武官に
重大決意を告ぐ
國民の〝激勵〟に感激しつゝ
徹宵、不眠不休で畫策

【東京十二日發本社特電】日支國交調整の國民的使命を帶びて來朝した支那の參謀本部第二廳長陳儀中將一行は十一日夜發東京驛着の列車で歸任の途に就いたが、これに先だち陳中將は十一日午後九時頃より首相官邸に廣田外相、杉山陸相、米内海相、川島陸相、永野軍務局長、石原參謀本部第一部長、今井軍事課長、高橋陸軍省軍務課長、岡軍令部第一部長、末次軍令部第一課長等と會見、午後十一時半頃まで懇談を遂げた

巴里博で音樂の夕
歐洲滯在の新進が總出演
天晴れ！豪華プロ

【巴里十一日發本社特電】パリ万國博覽會の人氣を集めてゐる日本館では十二日夜「音樂の夕」を催し隆々たる音樂日本の威容を紹介することとなつた、當夜は目下歐洲に滯在中の新進日本音樂家が打揃つて出演するが就中當夜の白眉はブルユッセルから馳せ參する天才少女箏奏者根目子のヴアイオリン獨奏で同館のパリ公演は今日が最初であり場所は万國館と言ふ相當立派な會場なので日本が音樂の國であるといふ點を十分に認識させるプログラムである

夏季武道講習會
華々しく實地指導
各部ともけふから開始

桐材を拂下げて
高砂協會の資金に
教化、賑恤緒につく

空巢狙ひが
めつきり增加
各家庭でご用心

學級增加を
當局に陳情
十二日代表が出北

若妻が突如
生不動
ヒスが昂じて

新渡臺教員
講習會

變死傷四件

梅屋敷
割烹

竹の家
御料理

新喜樂
割烹

梅本
割烹

日本亭
割烹

中惣
御料理

江戸長
蒲燒・天ぷら・柳川

紀州庵
御料理

富士丸入港

巴里博で音樂の夕
歐洲滯在の新進が總出演
天晴れ！豪華プロ

大病院が採用の病人用食餌
新案特許 五二會式 五二

專門花柳病科
台北市太平町二丁目（大稻埕入口）
周磐石
電話五五三一

流轉
レコードをお求めになる時はご試聽は絶對無用です
大丈夫！キットお気にカナヒます
ポリドール

八井
オール密閉の百%のカビ止

ニラ歯マコ

はでしなたなあ
ミタクビは歌行流
唄懸の女乙な憐可……敵素アま
純情歌手能手歌勢妙子の燕唱

今晩の映畫

海の魅惑
……◇……鎌倉海岸に人魚の群

中元の御贈答に
ウヰンナー

（第三種郵便物認可）

家庭と婦人

成績が悪くても決して叱ってはならぬ

通信簿の扱ひ方

堀七蔵

第一　学期が終ると、子供に通信簿を持つて来ますが、家庭にかけてどう扱ふかといふことは、子供の将来の成績及び子供の性質に重大な影響を及ぼすものですから、軽々しくはみられないことです

子供　が良い成績の時は、どこの親でも喜んで褒めますが、もし悪い成績の場合は大抵叱ることが多い様ですが、これは第一にいけないことです。假令成績が乙であつても、或は丙であらうと、子供が自分の力一ぱいにやつて、得たものであつたならば決して叱つてはなりません。それだけ一心にやつたのに、こんなに叱責されては、と必ず変心してしまひます

始終　乙なら乙でも、或はないので、隣々甲を取つて来た時には、親も一緒になつてうんと喜んでやることです、そして一つの学科が思いといふ場合には、良い方を賞めて「この方も出来るといいがね」と成績の思い方のことをそれとなく指示するのです

頭から　「こんな成績でどうする」とがみ〳〵いつたとて、決して良くなるものではありませんし「この子は関係が大へん手だから他のものの成績が悪くてもいい」といふのは間違つた考へ方です。一つが出来て他が出来ないといふのは、すべての方面を平等に發達させるといふ小学校教育の目的にかなひませんから、成績の悪い学科をよくする様、家庭でも上手に指導することであります

出来　ないといつて起を我げて放任する親がありますが、もつての外で、小学校時代の教育こそ人生の幸不幸に重大な関係があるものですから、家庭の教育が、學校であつてはなりません。何とか工夫し、考へ子供を良く育てる心掛けが必要なのです。そして

餘り　成績が思い子供は、身體にどこか故障がある場合があるのですから、この点も心得ておくことです。アデノイドを手術した後メキ〳〵成績がよくなつた例が随分あります。何とか内臓に疾患がある等の時は子供の成績は悪くなるのが普通ですからつけねばなりません。成績の悪い子供とばかり遊んでゐると今まで良い成績になり勝ちであつた子供でも悪い成績になり勝ちですから、良い成績の性質の良い子供を友達に選んでやらねばなりません。それから

學校　の先生とよく相談して、子供を良くするために、学校と家庭が協力してゆくといふことも必要なことであります。子供の教育は学校で先生がうまくやつてくれるからと、すべて学校任せであつてはなりません、子供の素行や成績その他について不安があつたり不審があつたりしたなら、先づ受持ちの先生とよく相談なさるのがよろしいと思ひます

林疾と結婚

（問）　私は二月程前ふとした不心得から淋疾に罹され、醫者の治療を受けて膿が出なくなつたので近頃では醫者通ひも止めてゐます。醫者は未だ治つてゐないと云ふのですけど自分では何の自覺症状も感じません、十月に結婚する事になつてゐるのですけど醫者が未だ治つてゐないと云ふので不安です今の状態で結婚しても差支へないでせうか（六月廿四日）

（答）　醫が出なくなつた、自覺症状がなくなつた、だから淋病が治つた、とは云へません、急性の原状から亜急性又は慢性の状態に移行しても膿はなくなり、自覺症状は軽減します、そんな状態で結婚すると花嫁がかわいそうに悪疾を染して家庭の不幸を招きます、世間に多い事です、こんな話があります、或る男が淋疾にかかつた、醫者に通ひ詰めて全く治つたと云はれて後結婚した、だが結婚後間もなく男は再び亜急性の淋疾におかされた、その男は結婚前に入院の際、すでに結婚の事が決まつてゐたので、てつきり嫁から染されたに違ひない、今迄処女だと信り思つてゐた新婦は処女どころか悪疾の所有者であつたと考へ離縁の originator となつた、男子の女性は法律に待ち出される醫者の淋疾の結果、男の淋疾が未だ十分に治つてゐなかつた事、男から妻へ淋菌が移行し亜急性又は慢性を起し、その醫が再び男に感染した事が能因で男は災大な慰料を取られた、醫者を変する問題です、醫者が治つたと云ふ迄は結婚よく治療を受けなければなりません そして醫學的に淋菌の存在が證明されなくなつて後初めて結婚すべきです（六）

御辨當　暑い時のお弁當にはどちらでもお困り、醫師の中に梅干を入れますが、アルミのお弁當箱の場合には梅干と蓋とが直接に觸れないやう（梅干を御飯の中に入れる）にするのがよろしい、アルミは鹽分や酸類には弱いので、うつかりしてゐると、お弁當箱がすぐに駄目になります

雑誌紹介

▲世代（八月号）　アラン　幸福論（河盛好蔵訳）芸術論（岸田国士訳）ルナ別荘にて（片山敏彦訳）オーデン心理学と今日の芸術（西脇順三郎訳）ユセーボエジイ等を收めた純粋文芸雑誌（〇・四〇　岩波光春）ヴアレリー手帳（川口篤）その他エッセー、ボエジイ等を收めたりまで（一・五〇　岩波書店）（六二一代）

御辨當は梅干と鰹節

かすで知存御

藍の香床しい浴衣の着付

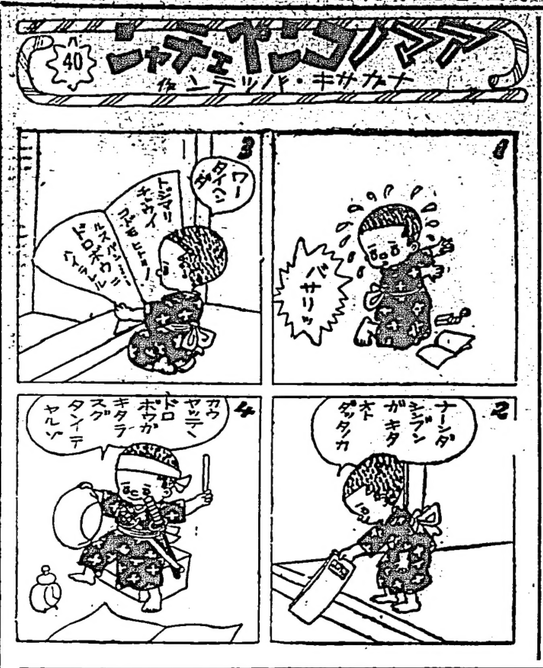
素肌の美しさを強調する様に

夏ふかのころの浴衣のすがすがしさは何といはれぬ風情のあるもので、更の女性を一層美しく見せるのも浴衣裁ではないでせうか。白と藍の二色の配合から出来てゐる浴衣は私達黄色人種には最も調和するものでこの色彩が婦人をして一層美しくみせるに效果があるものと思ひます。

浴衣を召す場合はやはり素肌にピッタリと軽やかにつけていただきたいものですし、汗よけの為に襦袢を下着にしても構はぬ程度ほしくはありません。足袋も素物です。キリリとした衿の中にどこか風をふく様なゆるやかな自然の着付が好ましく、襟はパチ〳〵にし、袖も思ひ切り、短かくして、帯は名古屋帯か中幅帯を即ち二寸位の薄化粧がよく、口紅はよろしいのですが紅はなるべくはかないと思ひます。お髪もよく後の目を通してすつきりしたもので日本髪等も比較的浴衣に調和するものです。

またクリームだけの薄化粧ともいへない新鮮な感じのするもので、浴衣のお化粧に技術は要りませんので、あくまでも素肌の美しさを發揮して下さいまして（小初頭子）

浴衣を着た藍坂敏子さん



健康相談

冷水摩擦と乾布摩擦

（問）　冷水摩擦と乾布摩擦の身體に及ぼす相違ありや、夏型の人などの際何が宜しいですか

（答）　冷水摩擦も乾布摩擦も共に神経系統並びに循環系を強壮に刺戟して能行を旺盛ならしめ、腺の活動を増し新陳代謝を旺盛ならしめる等の作用を有し、両者、適當に組合せて行なへば一層效果が多いと考へられます。然し冷水摩擦は行に先立つて、数日間乾布摩擦を行なふならば急に冷水摩擦を初めるよりも一層安全に行ひ得ます。乾布摩擦は勿論、冷水摩擦をも行ひ得ない虚弱者、病後の人などに最も適當な摩擦法です。乾布摩擦は勿論の他に寒冷に依る刺戟をも兼ねる為に、一層效果が多いと考へられます。然し冷水摩擦は行に先立つて、数日間乾布摩擦を行なふならば急に冷水摩擦を初めるよりも一層安全に行ひ得ます

暁星雛交紙 (124)

田中貢太郎作
河野通勢畫

狼 (一八)

一日月天のお婆さんは末娘と四郎兵衛の留守してゐる處へ住つた。お婆さんは末娘に呼びかけた。

「日那樣、失禮さでございますが、お前に有金さらしかつた。

「まだ幾か、今日は、どうした事だ」

「實は日那樣は、お父樣がお見えになりまして」

「ふんな客だ」

「お婆さんは動搖した。

「あの、その、ちよいと」

「さやうか、他の部で申されぬ客かすると別嬪か、別嬪なら何よりが、二階のは、どうした」

「お一人樣はお帰りになりまして、お二人樣はお泊りでいらつしやいます」

「それでは、もう、日那樣にお任せいたしますが、今もお願ひいたしましたやうに、くれぐれも貧樂のないやうに」

「その心配はいらない、物の弾で變な事になるやうな事があつても娘に卿されたはどでも貧樂はさせない」

「どうか貧樂をさせないやうにお願ひいたします、貧樂さへしないなら、わたくしを長い間苦しめた、盗生でございます、どうかぎうと云ふ目に逢はして思ひ知らせてくださいませ」

「よいとも、承知をかかして、天井の染みを數へさせてやるが、それに就いて約束しておかねばならぬ事がある」

「はゝ」

「搗者がお婆さんを苦うと云はしてゐる間は、どんな事があつても其の方は手出しをせに、默つて見てゐてもらはなくてはならぬがそれはよいか」

其處へお婆さんが來た。

「お話がおすみになりましたら」

「よし、さうか」

主税はひよいと起つて四郎兵衛を促した。

「それでは圖の室まで行きなさるがいい」

「よろしうございますか」

「よいとも」

そこで二人はお婆さんに重ねせられて離屋へ行つたそして、四郎兵衛は取附の間へそつと入り主税は次の室へ入つて行つた。其處には離屋の主婦のお龍が膳を前にして食事のやうに坐つてゐた。

「これはお龍殿」

京へ、佛國からシネマトグラフが大阪へ來たのは昭と同年で、何れも證明直後其の年皐を明治二十九年末のことであります。これが公開されたのは、翌二十年、日本邦最初の風景寫眞が行はれたのは二十一年のことでありますから完全に活動寫眞が日本に於て行はれるやうになつた三十一年から起算すれば、今年は正に滿四十年に相當するわけであります、まことに意義深いものがある次第、更にこの創始時代の記念として永久に業界に殘へられるものは、明治三十二年活動寫眞の歌舞伎劇「紅葉狩」であります。

◇

「紅葉狩」の一巻こそは、四十年に渉る我が映畫史上、光彩を放つもので、その原板は久しく保存されてゐましが、惜しむべし、大正十二年關東大震災の時月堀の倉庫に於て灰燼に歸したのですが、偶々、この記念映畫の複製物が、お芝居とは縁の深い土地、浪花堺及び東海道金谷の宿に於て昭和三年發見され、フヰルム洗濯をした上、名優の面影を再びスクリーンの上に見ることが出來るやうになつたのは、大きな彩びといはなければなりますまい

◇

そもそも「紅葉狩」二巻約四百呎(?)は、明治三十二年の秋、東京歌舞伎座興行に舞台を作り、當時の歌舞伎座重鎮井上竹次郎氏の發見に依り活動寫眞したもので、九代目團十郎の兒女五代目菊五郎の惟茂、これに六代目梅幸五郎が助演をしてゐるといふ名優のコンビ、更に科白の舞ふ鬼女惟茂の立廻りまでを見もたせたものであります。

◇

この時、歌舞伎上の助言をしたのは米人技師であるといひますが、寫眞にクランクを廻したのは寫眞材料店小西商會の一技師であつた樣に傳へられてゐます。撮影當時は天氣がよかつたが、風が相當にひどく、煙がヒラヒラと風に舞はされたほどであつたと傳へられてゐます。この頃まだ日本の所有者が多く、寫眞を撮ると人の魂をガラスに吸ひとられてしまふから縁起が惡いとか、いろいろのことをいひふらした時代に、天下の名優が活動寫眞機のレンズの前に立つたといふことに、隔世の感深きものがあります。

◇

今日映畫術の進歩發展を見られる樣に著しきものがあります これを前述のやうに過去の時代に比べる時は正に交通の驚世の感があるわけで、レントゲン寫眞航空寫眞、立體寫眞、天然色寫眞、顯微鏡寫眞、赤外線寫眞等等、實に驚く科學の發展を齎すものばかりです

◇

先頃、フランス遞信大臣ジョーノー」の記者が傳へたところに依れば、二千年前ナザレのイエスが十字架から下された時、上にかけたといふ嚢の布が發見された、これを詳細に檢査に依つて調べて見たら、ありありと、イエスの顔の輪廓が布に印せられてゐるのを發見したとさへ傳へられてゐる有樣です、目に見えるものさへも寫眞に感光するといふのですから、科學の進歩は大したものです

◇

さて、我國に於て、最も古い映畫は、同治七年撮影の「五番館」の寫眞であつたといふ事であります、これは今日の東京一流寫眞師と稱する程の人の撮影料金を一圓として見ると、明治二十年頃の相場で……

手札料金壹円　鈴木眞一
同　一見朝顔

趣味と娯樂

手札一枚の料金が(3)
十日の下宿料

活動寫眞も一等一圓で千客萬來

同　七拾五錢　江崎禮二
同　五拾錢　丸木利陽
同　五拾錢　小川一眞

といふ有樣、その頃、相當の旅館に下宿をしてゐるとして、まづ一ヶ月三圓位であつたといふのですから、それにくらべて、寫眞料が如何に廉價なものであつたかが解るとおもひます、しかも、當時は料金の高い寫眞師の方が千客萬來の繁昌振りを示したといふのですから全く奇妙な話、これは高い方が技術が上手であると思つてゐたためかも知れません

◇

珍奇なるものに對する高價な支拂これは何時の世に於てもさうかも知れませんが、我國に活動寫眞が渡來した當時を見ても、全くその通りで、明治二十年三月東京歌舞伎座に於て米國から渡つて來たヴァイタスコープ（活動寫眞機）一臺と映寫フヰルム數卷（數分を公開した時には、入場料一臺一圓といふ有樣、その頃の一圓といへば、實に大したものでありました、この機會に活動寫眞渡來の經緯に就て簡單に記念すべき事柄について述べておきませう

◇

米國からヴァイタスコープが東

市況 十二日

大阪米前場

大阪米前場

大阪長期前場

大阪短期前場

東京米前場

東京米前場

東京長期前場

東京短期前場

神戸米前場

東京期米前場

東京銀行貸株

神戸對外爲替

東京國債相場

大阪綿花前場

大阪人絹前場

大阪生絲前場

神戸豆粕前場

大阪濟算前場

大阪砂糖現物

大連特產前場

文字ニュース

△支那側ノ タビタビノ 不法ナ シヤゲキ ヤ 暴行ハ ケイクワクテキノ 武力抗日デ アルノニ マチガヒ ナイノデ 我國ハ十一日ノ閣議デ 重大決意ヲ シマシタ

△闘大下 豪滋トノ 陸上競技ハ 六十六 タイ 四十二デ 豪滋ノ 勝トナリマシタ コノ競技會デ 豪滋新記錄ガ タクサンデキマシタ

島都に生れた刺繍の堂講習

府の肝煎りで 當業者が 過半

織物府では各國に於ける家庭工業奨勵の趨勢を以つて昨年十一月から十二月にかけて刺繍講習會を開設して多大の效果をおさめた織物府はこれを繼續的に實施する方便として當業者の養成出を慾張し新築の設備を施すことなつた、即ち昨年の講習會に於て講師を依頼されたのは都の二流刺繍師たる中塚商店の出張所を台北に開設せしめ當時指導奨勵を行はしめやうといふ訳である、同商店は且下のところ假設的に榎山ベルトに設けてゐるが、何れは市の中心部に進出することになるであらう、而して第二回の講習會は七月下旬から開催される筈であり、その方法は原料を廉から取寄せ之を希望者に配布し當の工程を以つて製作を依頼し、或は原料を實費で賣渡して製作上げると云ふ依頼である、賃上げた製品は島内に販賣する一方内地へも送付する豫定である、とも

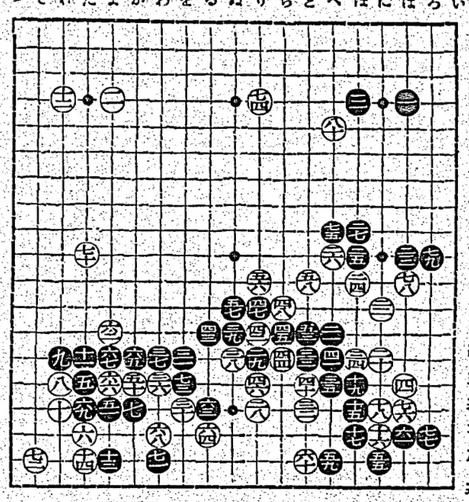
有段者十人抜碁戰 (第十三局の二)

全島 有段者十人抜碁戰 (第十三局の二)

本社主催

稻澤一朗 三段 先番
稻澤氏勝 同 先番
(出ミコ半目六)

平眞本山 二段 先相先



村上由喜子孃

パリに氣を吐く

【パリ七日發同盟】年齢僅か十五歳の日本少女が滿洲の村上由喜子さんが此の三日國立パリ音樂學校のピアノ・コンクールに見事一等首席を勝ち得て大和撫子のため萬丈の氣を吐いたが、五日又もや在パリの一日本女性がセザール・フランク音樂學校ピアノ科を第一等で卒業といふ

メガホン塔

▲傳説的、逸子になりました婦協五二、一五五と同五二、一五六で十發見の方は御一報下さい（電話六七四九）▲十一月御中に自動車内に寫眞機をお忘れの方は新宿タクシー（電話〇四四番）▲十月第二回歌舞伎座より台北駅まで運搬せし佛札面積個數百枚十二個中手一個保管の運送屋さん至急小荷物係まで御届け下さい（台北駅小荷物係）▲白制服の公學校の先生か台西商會で會話に全くあきれる（国語普及生）▲七月卅日大甲駅通過下り午後八時発特行列車の二等客車、貴子より金九十錢預つて居ます住所御一報下さい（大甲駅長）▲放送局の宣傳はより以上に緊急だ（台ノ町生）▲メジロは何月で解化し、鶯は解化後何月、鳥を離れますか（知りたい生）▲二十日ぐらひで解化し鶯は十月ぐらひで鳥を離れます（横）▲国技良民、林氏実、鴻邦商行、井上直子、名取幸作、楊東設段、宛に小荷物がついてゐます（台北駅小荷物係）

文樂一座の一部先着

來る十九、二十日の兩日午後六時から築地の文樂人形劇場一行中の座員六名先着した樣子、この中の都合で十六日入港の朝日丸で先着の豫定何は築座では當日混雑の恐れがあるので十九日から入場券と招待座席券と引替へをなす由、招待者は当本興業部話四〇八九番（築地劇場内）へ申込まれたしと

潮汐 (十三日)

	干潮	滿潮	干潮	滿潮
東京	前 一・二〇	前 七・二〇	後 一三・三〇	後 一九・五〇
千葉	前 八・〇五	前 一・二五	後 一三・三五	後 一九・五五
浦賀	前 九・二五	前 二・四五	後 一四・五五	後 二一・一五

體に潜ぶべき 子供の體外寄生物

體内に寄生蟲が來ると子供の體が蒼ざめて來ます、これを放置にさせない為めの驅蟲でも兒童の體内に侵り體質を弱めようとするが、この驅蟲には體内檢査を

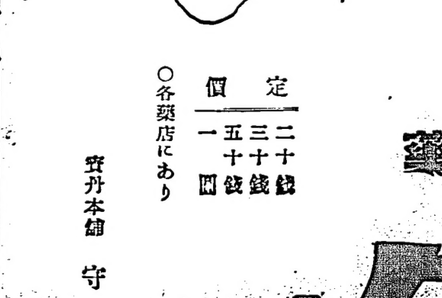
油斷大敵！
手當を誤ること
全身に擴がる
一滴の水も集れば波浪天に沖する大海となるやうに、ポツリと一つ二つ出來た皮膚病も油斷して手當を誤ると忽ち全身に擴り、その苦痛は夜もロクロク眠れず、せつぱつまりは生命を脅かします。

皮膚病
たむし・みづむし・いんきん・くさ
とびひ・しつ・しらくも・はた
け・あせも・たゞれ・ふき
もの・その他

ヒンターはこの怖るべき皮膚病を極めて合理的に家庭で治療する目的を以て創製されたもので、揮發し易く藥効不定なる水劑と異り、滲透性を誇るクリーム狀なれば、持續的に作用し少しの刺戟もなく速かに病菌の生活力を奪つて治癒を早める獨特のキメがあります

【御注意】劇戰の強い藥劑を使用しますと皮膚をひどく荒しますから、お子樣・御婦人に危險です。ヒンターは絶對にその心配がありませんから安心して治療が出來ます。

お勸めする
ヒンターの藥効
主効



たむし、みづむし、いんきん
蕁疹（くさ）あせも、とびひ
たゞれ、ひぜん、しつ、しら
くも、はたけ、ふきもの、
かぶれ、あせもまつ、かみそ
りかぶれ、水ぼうそ。

定價
二十錢
三十錢
五十錢
一圓

○各藥店にあり

資丹本舗　守田治兵衛
東京市下谷區御徒町
電話東京二九八五番
大阪市南區長堀橋二
電話大阪五七三九番

ヒンター
一歩進んだ皮膚病藥

臺灣日日新報
東京市小石川區江戸川町
電話【振替】東京三七〇番
電話九段三二二番
臺灣日日新報社出版部
臺北市榮町七丁目二四番地
臺灣總督府內
臺灣日日新報社東京支局
東京神田區神保町
電話九段三二二番
本日夕刊共十六頁
臺灣人士投稿歡迎
臺灣各地代賣店

臺灣日日新報

（東京神田區神保町）（振替東京三七〇番）（電話九段三二二番）

本日夕刊共十六頁

臺灣人士投稿歡迎

臺灣各地代賣店

臺北市榮町七丁目二四番地
臺灣日日新報社東京支局
東京市小石川區江戸川町

有斐閣刊行

商法研究

法學博士　烏賀陽然良著

好評　菊判總布製上製　各冊三圓八十錢　送料各四十七錢

多年待望の本論文集を愛讀に供ぐ！（内容細目左の通り）

第一卷【一般私法・總則・物權・債權・手形法・小切手法】……關係論文及判例批評】

關係に於ける各種の問題に就て　危險負擔論　小商人に就て　小商人の發生に就て　人の運送に就て　人の營業の沿革と其特質　會社の營業に就て　小切手の性質　小切手契約に就て　他人の名を以てする小切手の振出　小切手の支拂に就て　小切手の裏書に就て　小切手の呈示に就て　小切手の支拂保證　小切手の喪失に就て　小切手の時效に就て　小切手の變造に就て　小切手の僞造に就て　小切手の拒絶證書の作成に就て　株式會社の設立　株式の引受　株主總會の決議取消の訴　株式會社の解散　株主總會の決議無效の訴　株式會社の合併　株式會社の清算　會社の登記　商業登記の效力　商業帳簿　附錄　商法第百九十四條に於ける利益配當の意義　附錄　商法第百九十六條に於ける利益配當の意義

第二卷【會社法・會社の種類】……株式會社　株式の讓渡　株式の讓渡と名義書換　株式の讓渡と質權の設定　株式の讓渡と差押　株主總會　株主總會の召集　株主總會の決議　株主總會の決議取消の訴　株主總會の決議無效の訴　株式會社の合併　株式會社の清算　會社の登記　商業登記の效力　商業帳簿　附錄　商法第百九十四條に於ける利益配當の意義　附錄　商法第百九十六條に於ける利益配當の意義

第三卷【會社法・會社の種類】……株式會社　株式の讓渡　株式の讓渡と名義書換　株式の讓渡と質權の設定　株式の讓渡と差押　株主總會　株主總會の召集　株主總會の決議　株主總會の決議取消の訴　株主總會の決議無效の訴　株式會社の合併　株式會社の清算　會社の登記　商業登記の效力　商業帳簿　附錄　商法第百九十四條に於ける利益配當の意義　附錄　商法第百九十六條に於ける利益配當の意義

第四卷【會社法・會社の種類】……株式會社　株式の讓渡　株式の讓渡と名義書換　株式の讓渡と質權の設定　株式の讓渡と差押　株主總會　株主總會の召集　株主總會の決議　株主總會の決議取消の訴　株主總會の決議無效の訴　株式會社の合併　株式會社の清算　會社の登記　商業登記の效力　商業帳簿　附錄　商法第百九十四條に於ける利益配當の意義　附錄　商法第百九十六條に於ける利益配當の意義

海商法研究

東北帝大教授・法學博士　小町谷操三著

好評　菊判總布製上製　各冊五百四十頁以上　全五卷完結　送料各四十七錢

斯法に關する博士の珠玉論文を網羅す！（内容細目左の通り）

第一卷　船舶に關する諸問題（船舶と民法（九二條）・船舶共有者の行爲權限・船舶の利用に關する共有の關係・船舶の處分・船舶の擔保權分擔・免責約款に關する論爭・船舶の運送に關する諸問題・船舶の運送・船舶の運送に關する諸問題・船舶の運送に關する諸問題・船舶の運送に關する諸問題）

第二卷　海商法の總則に關する諸問題（海商法の特色と其將來・海上企業組織・海上企業主體・特定海商法の特色と其將來・海上企業主體・海上企業主體・海上企業主體・海上企業主體）

第三卷　船舶所有者の責任の制限に關する諸問題（船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限・船舶所有者の責任制限）

第四卷　海上運送狀・船荷證券・傭船契約（海上運送狀・船荷證券・傭船契約・海上保險・海上保險）

第五卷　海上保險（海上保險・海上保險・海上保險・海上保險・海上保險・海上保險・海上保險・海上保險）

第六卷　海難救助・共同海損（海難救助・海難救助・海難救助・海難救助・海難救助・海難救助・海難救助・海難救助）

第七卷　海事訴訟法・附錄（海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法・海事訴訟法）

全七卷豫約募集（申込金不要）　内容見本進呈　全國最寄書店にあり

東京市京橋區新富町七丁目　改造社　電話京橋八四〇二番

林芙美子選集

第一回配本愈々申込殺到

旦下古本中

放浪記

これは誰の胃の腑にも向く樣に炊かれたホカホカの米の飯だ!!
文句なしに飛びつける生命の糧。

「放浪記」は林芙美子の人生序説

尾崎士郎

私は昨年の十年間、林芙美子氏の隱れた讀者の一人である。作品の價値を問ふ前に先づこの作者のつくりだす雰圍氣に牽きこまれてしまふ。それほど私にとつては清新な魅力にみちみちた美しい世界なのである。私はつひにこの作者の抵抗家たることを絶望しなければならないであらうか。これは詩情といふ藥によつて解決のつくやうな生やさしい世界ではない。踏みこんでゆけばゆくほど私はこの作品の中に開かれる未知の精神と魂とに驚嘆するであるといふ樣なにおいて讀者の感情から出發しながら、讀み返すことに私は行間に作者のあたらしい息吹を感ずる

林芙美子選集全七卷目次

第一卷　人生賦（小說）
第二卷　清貧の書（小說）
第三卷　文學的自敘傳（小說）
第四卷　掌の草紙（詩・歌曲）
第五卷　放浪記（日記）
第六卷　滯歐記（日記）
第七卷　私の旅行（旅行記）

第一回配本「放浪記」には寄者が漏れなく署名いたします。

四六判上製一冊八百頁　各冊三圓八十錢　送料各四十七錢

全七卷豫約募集（申込金不要）　内容見本進呈

全國最寄書店にあり

改造社

楠公遺墨特別頒布

◎頒布を發表するや天下愛國の士より墨蹟の如き申込殺倒◎

湊川に殉ずるや天下愛國の士より墨蹟の如き申込殺倒◎

楠公！

に感奮興起せざらんや！　苟くもこの非常時に直面するもの誰れか楠公の誠忠一族郎黨は死は元より覺悟の上、其家族を訓導せし有志内國千早城に立籠りし際、楠公自ら之を揮毫し城壁に掲げ將卒は勿論、其家族を訓導せし有志名なる遺芳にして千早神社秘藏の國寶的逸品なり、特に今回楠公誕生地建設資金募集の目的を以て之を頒布し其利金剩餘金を以て之を仕遂んと欲す

楠公誕生地

▲日本國民にして楠公を知らない人はありますまい、而して其戰死の場所湊川を知らない人もありますまい、其大精神育成の地、其誕生の地を知らない人はまだ〳〵相當に多いことと思ひます、誕生地は大阪府南河內郡赤阪村にあります

▲本會は其楠公誕生地の整備と擴張とを行つて大に天下に顯彰するのが目的であります

▲現在に於て楠公の大精神を一億同胞の心奥に奉らせたならば國難何ぞ憚るに足らんやです

▲天下各位の最大關心を要求します

本會　(一)楠公誕生地の皇族殿下御手植樹玉垣を新設（大楠公神靈を奉安す）
建設　(二)楠公道場並宿泊所を新設（昨年五月誕生地に於て起工式を擧げたる表門及御手植玉垣は目下工事に着手中）
事業　將來誕生地に楠木神社の創立を遂成せんと欲するものなり

中味は六百年前の古代色が出ておりますから呉筆同樣表裝は左圖の如く立派なしてありますから直ぐ床に掛けられます表裝の寸法（約五尺×二尺五寸）

頒布

並製掛表裝　中味共金二圓五十錢
上製銅縁表裝　中味共金三圓五十錢
特製ドリス表裝　中味共金五圓

◎御希望者は別に内金も前金も要りません御申込次第代金引換て御送り致します（内容細目左の通り）

第一冊！

四六判總布上製　總紙數三〇一頁　定價一圓八十錢　送料内地十八錢

（内容細目左の通り）

第一卷　楠公論（三種）
第二卷　楠公傳（三種）
第三卷　楠公遺訓（三種）
第四卷　楠公遺詠（三種）
第五卷　楠公遺蹟（三種）
第六卷　楠公遺物（三種）
第七卷　楠公遺文（三種）
第八卷　楠公遺文（三種）
第九卷　楠公遺文（三種）
第十卷　楠公遺文（三種）
第十一卷　楠公遺文（三種）
第十二卷　楠公遺文（三種）
第十三卷　楠公遺文（三種）
第十四卷　楠公遺文（三種）
第十五卷　楠公遺文（三種）
第十六卷　楠公遺文（三種）
第十七卷　楠公遺文（三種）
第十八卷　楠公遺文（三種）
第十九卷　楠公遺文（三種）
第二十卷　楠公遺文（三種）

東京市杉並區荻窪參丁目一二三
楠公會本部內
楠公誕生地協贊會

支部募集

天橋光雄著　小切手法　菊判總布上製　一八〇
野津務著　手形法變遷論　菊判總布上製　二・八〇
有斐閣編輯部　商法中改正法律案　菊判總布上製　一・八〇

ヨシナル畫迪

ヨシナル印ブンラ

蜂ブドー酒

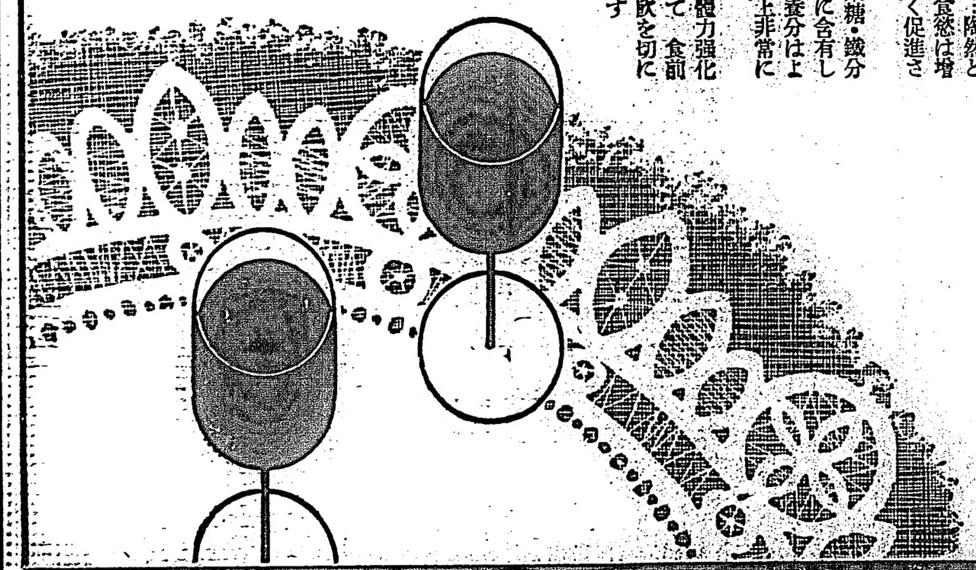
補血强壯・疲勞恢復

食前の一杯　健康の糧

お食事の前に蜂ブドー酒を一二杯お飲み下さい　素晴しい美味しさ……陶然として心爽やかに　食慾は增進し　消化も著しく促進されます

尙その上葡萄糖・果糖・鐵分等の滋强素を豐富に含有してゐますから　榮養分はよく身につき　健康上非常に効果的です

特にお弱い方々の體力强化　食慾增進飲料として　食前二三杯づゝの御愛飲を切におすゝめいたします



拓人醫病法

醫學博士　松岡冬樹著　菊大二百頁　定價金五十錢　郵稅內地金十四錢

アメーバ赤痢其他
マラリヤの話
黑水熱其他の熱病

拓人生活に缺く可らざる寶典　外務省拓務省より數百部を買上らる本書の値を知れ

著者は拓人と共に生活し自ら風土病に犯されまた火人は蛇に咬まれて危く生命を失はんとされた貴い體驗者であるこの深刻な經驗から熱帶病の研究に攻頭して來た斯界の權威者であつて其の內容は「マラリヤの話」「黑水病」「黃熱」「デング熱」「バパー」「アメーバ赤痢」「五日熱」「赤痢」「蛇の話」「熱帶風土病」「アニミー」「トリパノソーマ病」「熱帶潰瘍」「氣候性潰瘍」「ブラウ病」「虹膜炎」「ミーアーチス」「ベンゲラ」「ガンボージ」「アイアンファ」「ライシマニア

支那大軍北上
對日戰備に汲々
我が軍極度に憤慨

【東京十二日發】十二日午前十一時陸軍省發表、關係情報に依れば一、平漢線方面の支那軍は昨十一日既に北上を開始し萬福麟及び馮占海軍は保定より涿州及び琉璃河（北平西南方約十三里）方面に又商震軍及び龐炳勳軍は彰德及び順德方面より石家莊、保定間の地區に更に中央軍の劉峙部隊は開封及び鄭州方面より衛輝、順德（保定南方五十里）附近に向ひ夫々移動中にして別に韓復榘軍は去る九日以來津浦線沿線に兵力を配備中なるが如し

二、德王滿地方において機密に附し置かれありし關表世系の赤色分子はその假面を脫して盛んなる活動を開始し共產黨並に學生の煽動行爲と相呼應して一般民衆の抗日氣勢を激成しつつある

三、昨十一日夜協定成立の直後においても支那軍は**撤退の模樣なく第一線を推進して盧溝橋東方地區に在るわが監視部隊に對し發砲せり、尙裝甲列車數箇は既に長辛店に到着せるものの如し**

【東京十二日發】支那中央政府の命に依り目下北上中の支那軍は大體左の通りである

第五十三軍	萬福麟	二萬
第六十三軍	馮占海	一萬五千
第三十二軍	商震	二萬五千
第四十軍	龐炳勳	一萬
第二路軍	劉峙	一萬五千

備考　萬福麟軍其他の中央直系軍十七万五千の兵團が隴海鐵路に沿ひ何時でも北上し得る態勢で鄭州に在る事は既に數次報じたが、以上の他山西軍十万山東軍六万及び綏遠軍數万の中央軍二万が盧溝を包圍する態勢を以て對峙してゐる

撤退を肯ぜず挑戰

【上海十二日發同盟】盧山の國民政府當局者は北支解決に關する日本の態度に對し極度に憤慨し今後支那側の出方如何によつては斷乎たる決意の下に大規模なる全面的戰爭も避け得ざる旨を表明するに至つた

全面的衝突は今や避け難し
我が軍極度に憤慨
盧山では狼狽
軍政首腦者は歸還

【天津十二日發同盟】支那駐屯軍司令部發表

一、天津太沽間治安維持の爲十五日より歩兵第一聯隊第三大隊を基幹とする部隊を太沽に派遣した

二、豐島、威海衛、龍口、秦皇島、十五日　二十五日

三、青島、十四日　二十五日

四、上海、十四日　二十五日

五、長江筋諸港（上海を除く）十七日　二十五日

六、其他長江以南の中國諸港（上海、漢口、靑島を除く）二十五日

七、中國奥地（山海關と天津北平間の如きもの）陸上施設は一切担保せず

八、引揚地の如何を問はず上海經由にて歸還へ、滯在は何れも五箇月

【天津十二日發同盟】支那駐屯軍司令部發表

一、天津太沽間治安維持の爲十五日より歩兵第一聯隊第三大隊を基幹とする部隊を太沽に派遣した

二、豐島、威海衛、龍口、秦皇島、十四日　二十五日

三、青島、十四日　二十五日

四、上海、十四日　二十五日

五、長江筋諸港（上海を除く）十七日　二十五日

六、其他長江以南の中國諸港（上海、漢口、靑島を除く）二十五日

七、中國奥地（山海關と天津北平間の如きもの）陸上施設は一切担保せず

八、引揚地の如何を問はず上海經由にて歸還へ、滯在は何れも五箇月

【上海十二日發同盟】北支の情勢急迫と共に上海市政府は益々避難準備に着手し重要書類は既に十數箇に分散して各地の親類に預け入れ一旦緩急あれば直ちに運搬し得る態勢にあり又コミンテルンの有力者數名は既に國際方面より滬人二十數名下の下級兵士と緊密な連絡をとりつつ秘密の工作を進めてゐる模様である

【上海十二日發同盟】陸軍省發表

一、無所屬國會議員齋藤隆夫氏の軍人に對する懲罰問題については今次北支事變につき政府より出動の支援方を要望せられたるに對し閣議決定のため十二日午前十時代理閣議決定のため十二日午前十時代理大臣より十五箇師團の動員を命ずる勅令を發し且つ出動部隊に對する編成、裝備、動員計畫、出師準備、動員實施、動員下令、出師準備、動員實施、動員下令、出師準備、動員實施、動員下令

北支情勢惡化に我財界の基調は不變

一時的波瀾はあるとしても大勢は冷靜に推移

【東京十二日發本社特電】今次事變に關し財界では擧て北支問題に對し大なる關心を寄せてゐるが事玆に至つては決意をなさざるを得ず、此際財界はあげて政府の方針に協力すべき旨を表明してゐる、而して事變の推移如何を豫測し對策の講究に着手してゐるが、為替相場に就ては大體今迄通りの態度を持續してゐるし、金融界に對する影響に就ても大體に於て變化なきものと見られ、金融界は事變に對する影響に關しては寧ろ好意的見地に立つてゐる、殊に為替管理強化によつて取引を統制してゐるので影響は殆ど無いとの見方をなしてゐる、唯一般經濟界